

組合に相談しよう

不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…

練馬支部 03-3825-5522



購読料は組合費に含まれています。

定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋 5-22-15
板橋 (3963) 5325
※練馬 (3825) 5522
豊島 (3986) 2471
北 (3902) 7121
発行人 代表者 川合 正人
発行日 1日、9日、17日、25日

パジャリ 拡大版



みんなが集まれば楽しい

6月
28日

青年部

新加入者歓迎会兼 定期交流会

新加入者3人を含む計7人が顔をそろえました。東京土建の諸制度や運動にとどまらず、毎日の仕事と暮らしの困りごとにも話が及び、気が付けばラストオーダーの時間。9月28日に光が丘公園で行われる支部の運動会を「楽しみにしている」との声も上がり、一足先に結束を固めました。



6月
8日

元気で楽しい シニアの交流会

練馬支部シニア友の会メンバー35人が参加。マージャンやトランプ、輪投げなどを楽しんだほか、料理教室も。出来たてのごちそうが懇親会のテーブルを彩り、アルコールも手伝って心地よい時間を過ごしました。



6月
29日

女性の会 2025夏のイベント バスハイク

今年の旅先は神奈川県小田原市、箱根町。練馬支部女性の会会員73人は戦国大名・北条氏の本拠地小田原城を見学した後、創業明治11(1878)年の老舗・富士屋ホテルで高級フレンチに舌鼓を打ちました。青空にも恵まれ、笑顔にあふれた一日でした。



夏休みがやって来る!

Welcome! 集まれ!!

どけんワイワイ ねりまの夏2025

8.24日
11:00~14:00

会場 東京土建 練馬支部

やきそば・ヨーヨー・かき氷・工作教室 など
遊びに来てね!

新加入者、
若手の仲間他、
家族・友人も
大歓迎!

開催場所

※ほかにも
お得情報を掲載

4面必見

一節が頭の中で繰り返して流れる。『最期のメッセー』を託すことも、受け取ることもできない戦争が憎くて、憎くて仕方ない。7月は新盆、8月は旧盆。平和であればこそ、偲ぶことができる。(今

ねりま大根



練馬支部
最年少の書
記Sが昨
秋、駅頭宣
伝の後にセ
キセイイン
コを保護し
たと小欄で取り上げた。
このインコはS夫妻の自
宅で愛情を注がれていた
が、先日天に旅立ったと
いう。茶毘に付しながら
彼らはインコとの楽しい
時間を回顧。死を受け入
れたことで「前に進もう
との気持ちが生えた」と
Sは語る。用うとは死
者を想うだけでなく、そ
の死者が遺された者へエ
ールを送っているかもし
れない。そう思えば実に
幸せなことだ。今年にはア
ジア太平洋戦争の終戦
(敗戦)から80年。改めて
戦時中の記録と記憶をた
どっているが、死者と生
者が心を通わせるひと
きはほとんどなかった。
今でも身内の死を「受け
止められない」と涙ぐむ
遺族も。海外に目をやれ
ば、こうした「断絶」が今
日もある。なんの
ために生まれて、なにを
して、生きるのか? 「ア
ンパンマンのマーチ」の
一節が頭の中で繰り返
して流れる。『最期のメ
ッセー』を託すことも、
受け取ることもできな
い戦争が憎くて、憎
くて仕方ない。7月
は新盆、8月は旧
盆。平和であれば
こそ、偲ぶこと
ができる。(今

知らせるために悩み続け

第48回
教宣小学校

“オールドメディア”の矜持

練馬支部の機関紙活動は全都の中でもその質と量が突出していると評されています。2024年度東京土建本部主催「分会・青年・主婦・シニア機関紙コンクール」は最高賞の「特選」19紙のうち、練馬支部は実に6紙も選ばれました。各紙の編集者がモチベーションを保ち、クオリティーが高い紙面を出し続けられるのはなぜか。年1回の「教宣小学校」の意義は大きいのです。この取り組みは1977年にスタート。当時は泊まりがけでした。回を重ねても「どうやって仲間に分かりやすく伝えるか」との思いは変わらず。今年も参加者は頭を悩ませながらペンを走らせていました。

一目で伝えられる紙媒体

48回目の教宣小は6月15日に支部会館で行われ、分会や女性の会、シニア友の会、青年部より50人が参加しました。講師は前回に続いて日本機

関紙協会埼玉本部の田中友里事務局長。「読ませる」手に取ってもらうための第一歩は「と題して、機関紙が組織で果たす役割を解説しました。

活字離れと言われて久しく、また新聞や雑誌、テレビなどの既存媒体が「オールドメディア」とやゆされ、その影響力が徐々に低下しています。田中さんは「若い人はネット情報で仕入れており、少なからず文章を読んでいる。その一方で、紙媒体との触れ合いが減ったことにより新聞や漫

プチ湯治で癒される時間

西大泉分会 小曽根隆義さん

温泉を意識したのは、小学生の頃の家族旅行だ。「どうせ泊まるなら温泉付きの宿が良い」と父がよく言っていた。子どもながら温泉は特別なものと感じた。若い頃、スーパー銭湯によく行った。アミューズメント性の高い温泉がとにかく楽しかった。

温泉仲間、組合員さん、年に数回ほど湯巡りを楽しんでいる。これからの湯と向き合う

今やぜいたく「ゆめぴりか」

高松分会 三角 誠さん

三角家の米は5キロ4900円の「ゆめぴりか」庭なので、せめて主食の米だけはフランクを落としたい。とても美味しい米だ。たくさん。

も文句ひとつ言わず有難ういただいた。それは米農家がどれだけ苦労をして一粒一粒を生産しているかを知っているからだ。

37年前に結婚。それ以来、宮崎の実家から米を18年間送ってもらっていた。年に一度だけ「新米」で、後は古米、古古米、それでも誰に求めたい。



モラル問題 認めることから始めよう

谷原台分会 田部井紘子さん

最近、親方と若者・外国人実習生の対立をよく見かけます。

労働で対価を得る親方世代と、対価に労働力を

参加者には①仕事の近況②私の好きなこと③最近気になることの3点から、書きやすいテーマを

実習の成果は？

参加者には①仕事の近況②私の好きなこと③最近気になることの3点から、書きやすいテーマを

でも、若者の言い分に一切耳を貸さず、頭ごなしに否定するこ

建設業界において、若者の入



初動が大事

税務調査対応

小紙6月9日付で「税務調査対策」をお尋ね文書が届いたら連絡を」と掲載したところ、早速練馬支部事務所にサポートを求める声が届いていました。改めて税務署のお尋ね文書が届いたら慌てずに、まずは支部事務所へ一報を。中瀬充弘税理士と共に対応します。

税務調査 のことなら

中瀬充弘
税理士事務所

元税務署職員
の税理士が対応!

- ✓ 税務調査対応が不安だ!
- ✓ 税務調査に立ちあてほしい!
- ✓ 税務調査に詳しい人! 会計等を依頼したい!

TEL 048-613-1990

お急ぎの方は、税務調査担当税理士直通携帯へ 070-1227-9470

関東連合税理士会所属

戦後80年 たゆまぬ核廃絶の願い

核保有国による暴挙。核兵器は廃絶を!



『連合通信』7月5日付から

米国とソ連(現ロシア)を軸とした冷戦構造が90年代に崩壊し、世界は緊張緩和に向かうと期待されましたが、その願いは依然かなわず。むしろ

早急に最低賃金引き上げを 予算要求集会



中央総決起大会で拳を突き上げる
練馬支部の仲間

全国の仲間と共に建設国保の育成強化や、賃金・単価の大幅引き上げを求めて。6月25日午前、都庁で全都建設労働者対都要求行動、午後には日比谷公園大音楽堂で中央総決起大会がそれぞれ行われ、練馬支部の仲間34人も「建設国保を守れ」などシュプレヒコールを上げました。

このうち対都要求行動は仲間の代表者でつくる交渉団が都庁の各部署に働き掛けてほしい」と声が上がりました。

建設業の実態を 国や都に伝えて

核との関係を絶て
もはや核兵器と人類は運命共同体か。こんな関係を断ち切ろうと2021年、核兵器の開発や保有、使用などの禁止を定めた「核兵器禁止条約」が発効されました。この条約は核兵器そのものを認めないという点で、保有国による「力の支配」を真っ向から否定しています。

ところが、原爆と水爆の被害を受けた日本はいまだに署名せず。それでも市民はあきらめていません。それぞれの自治体議会に日比谷公園大音楽堂で中央総決起大会がそれぞれ行われ、練馬支部の仲間34人も「建設国保を守れ」などシュプレヒコールを上げました。

2025年夏 平和の取り組み

◎憲法フェスタ2025
「楽しく分かりやすく憲法を」(入場無料)

【日時・場所】7月27日(日)午後12時30分開会(正午開場)、支部会館

・日本国憲法の意義を仲間による演劇や支部合唱団「コスモス」の音楽劇、清水雅彦・日本体育大学教授の講演、戦時中の各地の実態を伝えるパネル展示などで考えさせてくれます。※先着80人にペットボトル入りのお茶をプレゼント。

◎2025ねりま平和行進

【日時・場所】7月30日(水)午後6時15分集合、豊玉公園(通称「タコ公園」)

・午後6時30分から集会。原水爆禁止2025年世界大会(8月7～9日、長崎市)に派遣される東京土建の仲間を含む練馬代表団の決意表明などを行います。その後練馬駅前平成つつじ公園までパレード。核兵器はもとより、戦争なき社会の実現を訴えましょう。

「悪魔の兵器」原爆も80歳

オッペンハイマー

米軍が1945年8月6日に広島、9日に長崎へ原子爆弾を投下し、今年で80年を迎えます。「悪魔の兵器」原爆が生まれたのはちょうど80年前、45年7月でした。昨年日本でも公開された映画「オッペンハイマー」(クリストファー・ノーラン監督)は「原爆の父」と呼ばれた米国の理論物理学者ロバート・オッペンハイマーの半生を軸に、彼が中核を担った原爆の開発・製造プロジェクト「マンハッタン計画」を巡る軍人や政治家、科学者、技術者らの思惑をあぶり出しています。

被爆者、被ばく者

開発・製造プロジェクト「マンハッタン計画」を巡る軍人や政治家、科学者、技術者らの思惑をあぶり出しています。被爆者、被ばく者。たった一発。広島で推定約14万人、長崎で同・約7万人の命を、この悪魔は瞬く間に奪いました(いずれも45年末までの死者数)。想像を絶する惨状にオッペンハイマーはおのき第二次世界大戦後、米国をはじめ、各国のリーダーに核拡散

始まりは杉並の声

悪魔の兵器は広島、長崎に続いて3度目の牙をむいた。練馬区の隣・杉並区の魚商組合は54年4月、いち早く水爆実験に反対の声を上げ、その後原水爆禁止署名運動は全国各地に広がりました。55年8月に広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれ、核廃絶への思いは国境を越えることに。58年には核なき世界の実現を訴え、各地から被爆地を目指してリレー

情勢は混沌としているかもしれませんが。ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナなどの世界各地で血みどろの戦いが続けられており、「核攻撃も辞さない」と公言する指導者も。

昨年日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞に選ばれましたが、同賞委員会には受賞理由の中で核保有国の一部が紛争解決の手段として核兵器の使用をちらつかせていることは「憂慮すべき」と警鐘を鳴らしています。

する「国民平和行進」がスタート。こうした取り組みは今年も行われ、練馬支部の仲間も加わります。

脅しかそれとも…
米国のソ連(現ロシア)を軸とした冷戦構造が90年代に崩壊し、世界は緊張緩和に向かうと期待されましたが、その願いは依然かなわず。むしろ

が活発化しています。原水爆禁止日本協議会によれば、全1788自治体の41%に当たる726自治体の議会が請願を採択。一人ひとりの力は小さくても、集まれば国を、世界を動かせる。この思いが、悪魔の兵器をなくすためには欠かせません。

